

「保育者の自己評価のためのチェックリスト」

宮代町立国納保育園

A B Cの評価については以下の基準のとおり

設問ごとに「できている～ほぼできている」と回答した割合が 90% … A

80% … B

79%以下… C

第1章 総則

1、保育所保育に関する基本原則

	設問	回答
1	『保育所は、保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的としている。入所する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場でなければならない。』そのことを理解しようと努めていますか。 ※児童福祉法39条	A
2	保育所保育指針に示されている保育の目標は、『子どもの保育を通して、子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うこと』である。そのことを理解しようと努めていますか。	A
3	乳幼児期の教育及び保育は、人格形成の基礎を培う重要なものであることを理解していますか。	A
4	自分のことは自分でしようとする意欲を持てるよう、励ましたり見守ったりしていますか。また、達成感を味わえるように配慮していますか。	A

2、養護に関する基本的事項、幼児教育を行う施設として共有すべき事項

	設問	回答
5	園生活での活動・発達の状況や家庭での十分な睡眠や健康的な生活リズムが身につくよう、保護者との連携に努めていますか。	A
6	一人一人の子どもの育ちや家庭環境を考慮し、その子に必要なかを考えて援助をしていますか。	A
7	子どもの発達には豊かな心情、意欲、態度を身につけ、新たな能力を獲得していく過程であることを理解していますか。	A

3、保育の計画及び評価

※クラス担当保育士のみ回答

	設問	回答
8	指導計画は、「保育過程」や「全体計画」、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に基づいて作成していますか。	A
9	指導計画には、保育の期間や子どもの生活経験、発達の過程などを考慮して具体的なねらいと内容が設定されていますか。	A
10	子どもの活動の展開に合わせて、援助の仕方が具体的に指導計画に書き込まれていますか。	A
11	入所時期には、生活のリズムや安全性に十分配慮して、指導計画を作成していますか。	A

12	子ども一人一人の発達を理解し、指導計画に活かせるよう、日々の保育記録を取っていますか。	A
13	毎月、自分自身の指導計画の評価、反省を行い、その結果を次の指導計画に活かしていますか。	A
14	子どもが楽しく食事できるように、食育の計画を作成していますか。	A
15	保育の内容は、子どもの発達過程に合った活動や体験であると説明できますか。	A

4、障がい児保育 ※該当クラス担当のみ回答

	設問	回答
16	障がいのある子どもの保育について、職員間で情報交換や話し合いの機会を持ったり、子どもに合わせた個別支援計画を立てていますか。	A
17	療育・医療機関などの専門機関から、必要に応じて助言を求めたり受けたりしていますか。 (保護者を通して含む)	A
18	障がいのある子どもの保護者と日常的に話をする機会を設け、情報共有をしたり信頼関係の構築に努めたりしていますか。	A
19	障がいのある子どももそうでない子どもも互いの良さを感じとり、楽しく過ごせる雰囲気づくりを心掛けていますか。	A

第2章 「ねらい」及び「内容」

1、保育内容「健康」

	設問	回答
20	一人一人の子どもが明るくのびのび遊べるよう、いつも見守っていますか。	A
21	健康的な生活リズムを身につけるよう、1日の保育の時間配分をしたり、家庭との連携を取ったりしていますか。	A
22	食事の前や排せつ後の手洗いを励行するなど、清潔の習慣が身につくように保育していますか。	A
23	生活に必要な習慣が身につくよう、必要に応じて家庭との連携に努めていますか。	A

2、保育内容「人間関係」

	設問	回答
24	友だちと積極的に関わりながら遊び、喜びや悲しみなどを共感する機会を大切にしていますか。	A
25	良いことや悪いことがあることに気づき、考えながら行動できるように援助していますか。	A
26	子どものケンカやぶつかり合いを、友だちを知る機会や社会性が育つ過程として受け止め、安全の範囲内でその育ちを見守ることができますか。	A

27	子どもどうしてお互いの良さを感じ取れるように保育の配慮をしていますか。	A
----	-------------------------------------	---

3、保育内容「環境」

	設問	回答
28	子どもが自然に観察したり触れたりする中で、その大きさ、楽しさ、不思議さなどに気づくように援助していますか。	A
29	園生活の中で、自然や身近な事象に関心を持つことができるように、環境や言葉がけを工夫していますか。	A
30	生活の中で数を数えたり、形を意識したりするなど、工夫して保育していますか。	A
31	子どもが自由に出して遊べるよう遊具や用具などの構成を整え、その量や補充について工夫していますか。	A
32	子どもが興味や関心を示し、主体的に関わる環境を用意していますか。	A
33	リズムを伴った触れ合い遊びを十分に取り入れたり、戸外遊びなどを通して身体を適度に動かす遊びを楽しめるようにしていますか。	A

4、保育内容「言葉」

	設問	回答
34	子どもの発達や理解力、生活体験に合わせた言葉で保育していますか。	A
35	ゆったりと子どもの言葉を聞き応答するなど、子どもが分からないことを尋ねたりしやすい雰囲気作りをしていますか。	A
36	挨拶や「貸して」「いいよ」など、生活の中で必要な言葉を知らせ、その言葉を理解して使うことができるように、配慮していますか。	A
37	紙芝居や絵本、素話などを通して、物語の楽しさや言葉の面白さに気づくよう心掛けていますか。	A

5、保育内容「表現」

	設問	回答
38	歌ったり踊ったりして、表現の楽しさに気づくように援助していますか。	A
39	感動したことなどを伝え合ったり、思いを豊かに表現できるよう援助したりしていますか。	A
40	子どもたちが様々な音・色・形・手触り・動き・味・香りに気づき、心地よさを感じる機会を作っていますか。	A
41	自分のイメージを言葉や体の動きなどで表現したり、ごっこ遊びなどを楽しんだりできるよう援助していますか。	A

6、保育の実施上の配慮事項

	設問	回答
--	----	----

42	登園時、泣く子どもに対して、放っておいたり、叱ってしまったたりすることがないようにしていますか。	A
43	保育中のあなた自身の声の大きさは子どもにとっていつも適切な大きさですか。子ども一人一人に、分かりやすい温かな言葉で話しかけていますか。	A
44	「早くしましょう。」などせかす言葉を不必要に使わないで、状況や一人一人に合わせた対応を心がけていますか。	A
45	子どもの人権や一人一人の個人差を尊重して、保育をしていますか。	A
46	「男（女）の子だから〇〇しない」などと性差への先入観による固定的な対応をしないよう配慮していますか。	A
47	子どもに身体的苦痛を与えたり、人格を辱めるなど精神的苦痛を与えることがないようにしていますか。	A

第3章 健康及び安全

1、健康支援

	設問	回答
48	登園時、子どもの健康観察を行っていますか。	A
49	発育及び発達の状態をよく把握した上で、常に体の状態を細かく観察していますか。	A
50	園生活での活動・発達の状況や家庭での十分な睡眠や健康的な生活リズムが身につくよう、保護者との連携に努めていますか。	A
51	園内で感染症が発生したとき、発生状況や予防対策の把握ができていますか。	A
52	子どもの体調が悪くなったときに、担当保育士間で情報を共有し保護者と連絡を取ったり、十分に様子を伝えたりするよう心がけていますか。	A
53	子どもの健康状態の急変に対応できるよう、日頃から看護師や職員間で連携が取れていますか。	A

2、食育

	設問	回答
54	子どもが無理なく、楽しく食事ができるように声かけや援助をしていますか。	A
55	その日の昼食の食べ具合などを必要に応じて保護者に知らせていますか。	A

3、安全管理

	設問	回答
56	おもちゃを交換をする際は、丁寧に手洗いを行っていますか。	A
57	子どもが活動しやすいように、その都度、保育室の換気や温度・湿度に配慮していますか。	A

58	床に誤飲しそうなものが落ちていないよう、十分注意を払っていますか。	A
59	子どもの手の届く範囲にあるものの安全性について、日頃から確認していますか。	A
60	怪我につながらなかったものも、危険を感じた段階で報告し（ヒヤリハット）職員間で情報共有することで、子ども達が安心して安全に過ごせるよう努めていますか。	A
61	災害時や不審者が園内に侵入した際、どのように対応するのかを理解していますか。また、職員間で連携が取れるように話し合っていますか。	A
62	災害時に使用する器具や設備(消火器や通報機器等)などの場所や使用方法を知っていますか。	A

第4章 子育て支援

	設問	回答
63	子育ての悩み等を安心して話せるように、送迎時に言葉を交わしたり、なかなか会えない保護者に対しては、連絡帳などで情報交換をしたりするようにしていますか。	A
64	保護者からの相談内容などをあなた一人の問題にしないで、園全体で受け止めようとしていますか。	A
65	地域の家庭を対象とする相談や遊び場の提供など(支援センターや一時保育事業等)、子育て支援のための町の取り組みを理解していますか。	A
66	日頃から虐待の早期発見を心がけ虐待が疑われる場合には上司に伝えるなどの対応ができますか。	A

第5章 職員の資質向上

	設問	回答
67	保育者として服装や身支度などに配慮し、自らの健康と清潔を常に心がけていますか。	A
68	園の保育方針『・生きる力の基礎を育む・主体的な活動を尊重し、自分で考え行動できる力を育む』や保育目標『・あかるいこ（楽しく意欲的に活動できる子）・つよいこ（心も体も健やかな子）・すなおなこ（自分の気持ちを表現できる子）』を理解しようと努めていますか。	A
69	研修に参加したり、インターネット、専門書を読むなどして保育に関わる様々な知識や情報を日頃から収集するように心がけていますか。	A
70	保育士間で日々の保育について質問をしたり意見を交わしたりできるような良好な関係を築いていますか。	A
71	不適切と思われる保育事例を把握した時、その場で伝える、話し合う、上司への報告等の対応を行っていますか。また、そのような状況時に行うことができますか。	A

72	あなたは自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つけることができますか。	A
----	-------------------------------------	---